

(様式3)

事業所名 グループホームまめだすか

目標達成計画

作成日: 平成 30年 3月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	外部(3)	運営推進会議への行政の継続的な参加。	運営推進委員会や当ホームの取り組みへ今以上に参加していただけるよう促す。	市の担当者に理解していただけるよう、説明する時間をいただく。また、行政だけでなく、地域とさらに深い関係作りを築き上げるために地域活動推進委員会を継続し、今後の行政や地域との関わり方について話し合い、活動していく。	12ヶ月
2	外部(5)	記録のありかたについて再考が必要。	誰が読んでもわかるような内容にしていく必要がある。	現在は、施設内研修で拘束廃止に対する意識付けや毎日の経過記録、ひと月に一回の身体拘束廃止検討委員会を行っているが、その中での記録をより濃くすることや状況に応じて廃止していく流れを作っていく。	12ヶ月
3	外部(13)	現在、避難訓練は事業所単体で行われている。敷地内にある他事業所を交えた避難訓練を実施していき、協力体制を強化していく必要がある。	他事業所を交えた避難訓練を実施する。	併設している支援ハウスの職員を交えた合同訓練を行い、非常災害時における役割分担の明確化をしていく。また、敷地内にある他施設へもいざという時の避難場所として受け入れていただけるよう声を掛けていく。	12ヶ月
4	外部(14)	西棟の談話室にあるトイレ使用時の配慮。	談話室は普段から人が多く居る場所なので、気持ち良く排泄ができるよう、扉だけに頼るのではなく、トイレの扉に暖簾やカーテンを掛け、プライバシー保護に努めていく。	西棟談話室トイレの扉に暖簾やカーテンを掛け、プライバシー保護に努める。	6ヶ月
5	外部(20)	東棟の居室に設置しているナースコールの故障。	保守に相談し早急に対応していただく。	保守に相談し早急に対応していただく。	1ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。